

ふくしまで働く オンラインしごとと体感ツアー2022

- 日 時 令和4年9月6日(火) 13:00~16:15
- 開催方式 オンラインによるリモート開催
- 参加者 県内外の大学生 24名

本イベントは、福島県・(株)東邦銀行・東京海上日動火災保険(株)の「地方創生・SDGsの推進に関する連携協定」に基づき実施しました。

★講義パート★

福島の復興状況の紹介について、写真も交えながら説明しました。
また、福島らしさの魅力紹介について、県内の産業や企業、福島での就職活動の情報、キラッ人さんポータルサイトを説明しました。

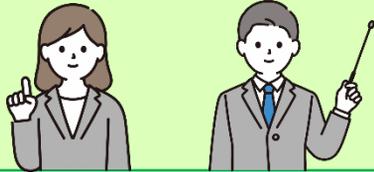
県庁だけでなく、民間企業も地域に貢献するための事業に取り組んでいることが分かり、福島県全体で連携して課題に向き合っていく必要があることを分かった。

復興の光、影、新たな光という3点のイメージから福島県の復興状況を理解することができた。



★業務概要説明パート★

福島県庁・東邦銀行・東京海上日動から、それぞれの業務概要説明を行いました。



★座談会パート★

学生の皆さんを3つのグループに分けて3者の先輩職員が各グループを巡回しました。
職場の様子を写真で紹介し、先輩との質疑応答を行いました。



〈県庁〉
さまざまな部局があることは知っていましたが、具体的にどのようなことが行われているのかまでは把握できていなかったで、そのことについて教えていただけた点がよかったです。お仕事の説明の他にも、県庁の様子などもご紹介いただけた点が印象に残りました。

〈県庁〉
国と県、県と市などの業務の違いを聞いて良かったです。また、県庁職員だからこそ県の色々な業務に携わることができるという魅力を知れて良かった。

〈東邦銀行〉
銀行といえばお金のやり取りというイメージが強かった私にとって、まず印象が変わるようなさまざまな業務内容を教えていただけた点がよかったです。地域との関わりをしっかりとご紹介いただけた点が印象に残りました。

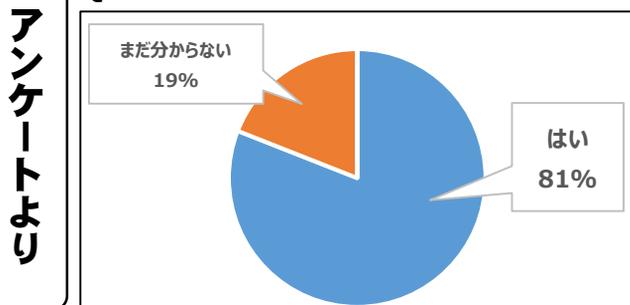
〈東邦銀行〉
起業家・経営者の相談や観光振興の取り組みなど、銀行の窓口以外の業務があると知ることができた。座談会で前向きという言葉があったことが印象に残っている。

〈東京海上日動〉
保険業界はかたいイメージがあったが、今回初めて保険の仕事についての説明を聞き、現場について詳しく知ることができてよかったです。社員の方の雰囲気もよく分かり、とても印象に残りました。

〈東京海上日動〉
3人の先輩が座談会で成長できる場所だとお話していたことが印象に残っています。業務内容や、福島県で働くことの良さ、先輩方の具体的な就活のお話など聞けました。



Q：将来、福島県での就職を希望していますか？



- ・地元に残り、これまでお世話になった地元に対して今度は自分が何か貢献していきたいという気持ちが強いからです。
- ・福島県に様々な課題があることを認識し、課題解決に向けて地元である福島県に貢献したいと考えるため。
- ・先輩方のお話を聞き、福島県には魅力があることを再発見することができた。そのため、より福島県で働きたい気持ちが強くなった。